

エポノックスマリンシーラー

環境配慮適合性表示((社)日本塗料工業会の分類による)

B3:鉛・クロムフリー塗料	
---------------	--

1. 塗料系

エポキシ樹脂系下塗り／二液形／常乾

2. 特徴

- 1) コンクリートからのアルカリ溶出を抑える効果が優れています。
- 2) 基材に良く浸透して基材強度を高めるとともに、上塗り塗料の吸込みを防止します。
- 3) 顔料を適度に配合しているため、基材に浸透し過ぎず上塗り塗料と良く密着します。

3. 用途

コンクリート構造物の塗装下地用シーラー、
下地基材強化シーラー

4. 塗料性状

	主剤	硬化剤
混合比(重量)	主剤：硬化剤＝80：20	
色	グレー	無色透明
密度 (g/cm ³)	1.27(グレー)	0.95
引火点 (°C)	26.5	6.5
劇物表示	該当せず	
労働安全衛生法に基づく表示	キシレン エチルベンゼン メチルイソブチルケトン エチレングリコール モノブチルエーテル エポキシ樹脂	トルエン キシレン エチルベンゼン n-ブタノール メチルイソブチルケトン 変性脂肪族ポリアミン
有機溶剤予防規則	第2種	第2種
消防法区分	第2石油類	第1石油類
荷姿	16kgセット	

* 上記の塗料性状の数値は標準を示すものであり、色やロット等により若干の変動があります。

5. 乾燥時間

温度		5°C	20°C	30°C
乾燥時間	指触	6時間	3時間	1.5時間
	半硬化	48時間	14時間	10時間
塗装間隔	最短	48時間	16時間	14時間
	最長	20日	15日	10日
可使時間(ホットライフ)		16時間	10時間	6時間

6. 塗装条件

塗装方法	ハケ・ローラー
気象	温度5°C以上 湿度85%以下
素地調整	コンクリートのクラック、素穴等はモルタルで補修する。凸部はサンダー等でカットする。セメント分が多く、硬く滑らかになっている箇所はサンダー等で面荒らしする。含水率6%以下、pH10.0以下。
希釈シンナー	エポノックスシンナー
希釈率	20～100%
標準使用量	80～110 g/m ²
標準膜厚	(Wet) 75 μm (Dry) 40 μm
標準塗装回数	1回

*1 標準使用量は、一般的な塗装ロスを考慮して、次のように計算しています。経験値がある場合は修正して下さい。

ハケ・ローラー塗装：理論塗布量(計算値) × 1.2

スプレー塗装：理論塗布量(計算値) × 1.7

*2 標準膜厚は、下地に吸い込みがない場合の数値です。

また、Wet膜厚は希釈シンナーを含んでいません。

7. 適用上塗り

エポノックスマリン
エポノックスマリン T
アルクアフツソ等

8. 使用上の注意

- 1) 混合比率を守り、可使時間内に使い切して下さい。
- 2) 気温が5°C以下での塗装は、塗膜欠陥を生じる恐れがあるので避けて下さい。
- 3) 塗装間隔の最長期限を過ぎた場合は、上塗りを塗装する前に面荒しを行って下さい。
- 4) その他、容器に記載の注意事項を守って下さい。
- 5) 詳細な安全情報についてはSDSをご参照ください。
- 6) 製品の改良により内容を変更する場合があります。